

第8回

東日本シニアボウリング競技大会

監督会議資料

監督会議次第

1. 開会の辞
2. 主催者代表挨拶
3. 主管連盟挨拶
4. 歓迎挨拶
5. 大会役員紹介
6. 主管役員紹介
7. 各部事項説明
8. 質疑応答
9. その他
10. 閉会の辞

日 時：平成29年10月20日(金)13時30分
会 場：ジャンボボール（1階ミーティングルーム）

主 催：公益財団法人全日本ボウリング協会
後 援：公益財団法人石川県体育協会
北國新聞社

協 力：公益財団法人ミズノスポーツ振興財団
主 管：石川県ボウリング連盟

参加団体監督名・参加選手数

(人)

団体名	監督名	選任 兼任	男子		女子		合計	
			シニア	グランド シニア	シニア	グランド シニア		
01	北海道	笹森武雄	兼任	0	4	0	3	7
02	青森	小比類卷正昭	兼任	3	0	2	0	5
03	岩手	吉田勝弘	兼任	3	0	0	0	3
04	宮城	鈴木昌之	兼任	2	1	2	0	5
05	秋田	不参加		0	0	0	0	0
06	山形	佐藤智	兼任	2	4	2	0	8
07	福島	浅賀一之	兼任	2	0	2	0	4
08	茨城	荒川大	兼任	1	2	1	0	4
09	栃木	福地恒雄	兼任	4	0	2	0	6
10	群馬	喜多利春	兼任	4	5	2	0	11
11	埼玉	阿部清	兼任	6	2	0	1	9
12	千葉	倉橋敏夫	兼任	3	8	1	0	12
13	東京	窪田洋	兼任	8	6	4	0	18
14	神奈川	三嶋正志	兼任	14	9	4	1	28
15	山梨	江波戸誠一	兼任	1	1	0	0	2
16	新潟	松田学	兼任	2	0	0	2	4
17	長野	川上秀樹	兼任	4	2	4	2	12
18	富山	平井清	兼任	6	2	2	2	12
19	石川	渡辺正広	兼任	15	12	4	3	34
20	福井	中村和夫	兼任	4	0	3	2	9
21	静岡	加藤剛重	兼任	0	4	0	2	6
22	愛知	則武皓爾	兼任	8	6	2	6	22
23	三重	鈴木隆博	兼任	4	4	4	2	14
24	岐阜	不参加		0	0	0	0	0
参加数合計				96	72	41	26	235

開会式について

1. 開会式には2人チーム戦Aシフトの選手全員が参加して下さい。
14時20分に投球予定レーンのボウラーズベンチに着席し待機して下さい。
但し、23レーンから26レーンで投球予定の選手は後方ベンチで、Bシフトの選手も後方ベンチ及びコンコースへ整列して参加して下さい。
2. 参加団体監督は、14時20分に連盟旗を持参して1レーン側後方コンコースに集合し、開会式入場図の入場順、行進順路、整列位置を参照の上、係員の指示に従って行進してください。
3. 開会式の時は、ボールラックにボールを置かないでください、ボールバッグはベンチ後方に整頓しておいてください。
4. 開会式の式次第は次の通りです。
 - (1) 開式通告
 - (2) 連盟旗入場
 - (3) 大会旗入場
 - (4) 国歌「君が代」斉唱
 - (5) 開会宣言
 - (6) 大会会長あいさつ
 - (7) 歓迎挨拶
 - (8) 競技規程説明並びに認証報告
 - (9) 審判団の紹介
 - (10) 選手宣誓
 - (11) 最高齢者特別表彰
 - (12) 閉式通告
5. 国歌斉唱の時は、ベンチ内、コンコースでそれぞれ起立し、姿勢を正し国旗に注目して下さい
6. 選手宣誓の時は、旗手は連盟旗を中央に向けて旗礼をし、開会式終了後は前方ボウラーズエリアへ退場します。
7. 連盟旗は開会式終了後、各自で中央階段手すり所定の位置に展示して下さい。

表彰式・閉会式について

1. 表彰式・閉会式は22日(日)11時を予定しています。案内がありましたら所定の場所待機して下さい。
2. 入賞者、褒賞該当者全員がユニフォーム、ボウリングシューズを着用し参加して下さい。(チーム戦はユニフォームを統一すること)
3. 表彰式・閉会式の次第は次のとおりです。
 - (1) 開式通告
 - (2) 成績発表ならびに表彰式
 - (3) 感謝状贈呈
 - (4) 閉会挨拶
 - (5) 国旗儀礼
 - (6) 大会旗退場
 - (7) 閉会宣言
 - (8) 閉式通告

4. 表彰順 女子シニア 男子シニア 女子グランドシニア 男子グランドシニア
- (1) ハイゲーム
 - (2) ハイシリーズ
 - (3) 2人チーム戦 各部門 優勝～6位
 - (4) 個人戦 各部門 優勝～6位
 - (5) 個人総合 各部門 優勝～6位

各部説明資料

総務部

1. 大会本部、大会進行席（放送席）はフロント前コンコースに設置します。
2. 大会中は緊急のものを除いて、個人的な呼び出しは一切いたしません。外部からの連絡事項は監督に連絡いたします。
3. 大会中は会場内での携帯電話の使用および、ボウラズベンチ内へ持ち込みを禁止します。やむを得ず持ち込む場合は電源スイッチをお切りください。
4. 会場内はスモークエリアを含み全て禁煙です。屋外の喫煙場所をご利用ください。
5. 宅配便で送付されたボール等は、中央出入口右側のボール置場に置いてあります。ボウリングボールを事前に会場へ送る場合、10月19日（木）の16時以降にジャンボボールに到着するよう配達日時を指定してください。宅配業者は問いませんが、復路は「ゆうパック」のみ、支払いは元払いになります。
6. 大会中は場内が大変混雑しますので、貴重品類については各自で責任を持って管理してください。盗難等が発生しても一切責任は負いません。
7. ゴミ・飲み物の容器等は、その都度、各自の責任で必ず始末してください。また、飲み物類はボウラズベンチ後方に置き、コンコース側で飲んでください。
8. 大会中の使用ボールの損傷については、一切責任を負いませんので予めご了承ください。
9. お弁当の申込をされた連盟には、用意ができましたらご案内をいたします、代金と引き換でお受け取り下さい。

ゆうパックの取扱い時間は、10月22日（日）

9時～10時及び12時～13時です。

競技部

1. 各選手団の登録選手及びシフト・レーン配当は、大会プログラム掲載のとおりです。誤字・脱字その他不明な箇所がありましたら直ちに申し出てください。
2. 登録選手を変更する場合は所定の用紙に記入し、監督会議までに提出してください。
3. 競技受付は大会本部横に設置します。競技開始予定の30分前までに受け付けを済ませてください。
4. 競技開始前の練習投球は7分間です。「練習投球終了」のアナウンスがあったら直ちに中止してください。なお、個人総合決定戦は5分間とします。
5. 投球の際のレーン牽制は競技規則上1レーンです。競技進行が著しく遅れているボックスには、スローボウリング（競技規則第134条）が適用されます。スムーズな競技運営にご協力ください。
6. 競技フロアへのボールの持ち込みは4個以内とするようご協力ください。ダブルボールバッグ2つ、あるいはトリプルバッグ1つとシングルボールバッグ1つで運搬するなど、

外形的にも4個以内であることがわかるようにしてください。

審判部

1. JBC会員証、ボール検査合格証、大会使用ボール登録証は、選手が各自で携帯してください。競技中、審判員から提示を求める場合があります。
2. モニターに表示された投球順、選手名、ハンディキャップに誤りがある場合は直ちに審判員に申し出て下さい。
3. 競技中、審判員の立会いを必要とするときは、ボウラーズベンチに置いてある赤旗を振って合図してください。
4. 審判員の判定に対する異議申し立ては、すべて監督を通じて行ってください。
5. 1投目のピンの脱落・ピン倒れが明らかな場合は、同じボックス内の他のチームの了解を得てリセットしてください。また、マシントラブルの場合は先にトラブルボタンを押し、赤旗を振って審判員に合図してください。
6. 投球後のコンピューターのスコアは各自でチェックしてください。また、スコアの訂正は、必ず審判員の立会いのもとで行ってください。
7. ハンドコンデショナー類はボウラーズベンチ内への持込が禁止されています（競技規則第128条）。ボウラーズベンチ後方に置いてください。
8. JBC褒賞記録が出た場合は、直ちに審判員に申し出て下さい。審判員が確認後、本人が「JBC褒賞申請書」に必要事項を記入してから審判員に渡してください。

記録部・広報部

1. 本大会では競技ごとの記録用紙は使用しませんが、個人記録集計用紙のみ2人チーム戦受付の際に配布しますので全競技終了後に、競技受付に備えた記録回収箱へ提出してください。
2. 記録の訂正、異議の申し立ては、監督が競技受付へ申し出て下さい。
3. 大会の成績は、場内放送で発表すると同時に記録掲示板に掲示します。発表・掲示された成績に対して異議がある場合には、監督を通じて競技受付まで申し出て下さい。
4. 同順位、同スコアの場合はJBC競技規定第133条に基づいて行います。ただし、個人総合決定戦で1、2位が同点の場合は、9・10フレームの決定戦により順位を決定します。
5. 大会の成績一覧表は、閉会式の終了後、各選手団に1部ずつお渡しします。競技受付で監督章と引き換えに受け取ってお帰りください。
大会成績のチームごとの詳細は、後日所属連盟にメールで送信します。

認証部

1. ボール検量所およびボール登録受付は会場センター入口付近に設置します。
2. ボール検査合格証の不携帯又は未検査ボールを使用する場合は、競技開始前に必ず認証部の検査を受けてください。検査ボールの当日検査については1個500円の検査料でこの大会のみ有効の「ボール検査証」を発行いたします。ただし、硬度検査のみの場合は1個につき200円です。
3. 大会に持ち込むすべてのボールは競技開始前に大会認証部で必ず登録を行ってください。その場合、2個目のボールから1個につき500円の登録料を納入してください。
5個目からは特別保管料として、1個につき1,000円を追加徴収いたします。
4. 競技中に無作為に選手を選考し、ボール検査を行います。シフト終了後、主管役員により

指名された選手は速やかにボール検査に協力して下さい。

登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、大会で記録したそれまでの記録は全て無効となります。

5. 大会で使用するボールは、USBC (WB) または JBC の公式認定ボールで、JBC 公認ドリラーによってドリルされ、JBC 公認ボール検査員が検査し、合格したものであること。

6. 大会認証報告

大会名称	第8回東日本シニアボウリング競技大会
競技場名	ジャンボボール
公認競技場番号	第119-002号
レーン認証番号	3006-636
レーン認証有効期限	平成30年6月21日
大会使用ピン	JBC認証 第45号
レーンコンディション	選手権競技会規程に基づいて実施し、正常かつ適正な状態です。

— 使用ボールは、1人4個までに自粛願います —

褒賞部

1. JBC 褒賞記録が出た時は、審判員に申し出て「褒賞申請用紙」を受け取り、必要事項を記入して審判員に提出してください。

2. 褒賞は次のとおりです。

個人ハイゲーム	(各部門)	※ 2人チーム戦・個人戦の12ゲームが対象
個人ハイシリーズ	(各部門)	※ 2人チーム戦・個人戦の12ゲームが対象
2人チーム戦	(各部門)	優勝 ～ 第6位
個人戦	(各部門)	優勝 ～ 第6位
個人総合	(各部門)	優勝 ～ 第6位